

第757号

発行所

〒036-8045 弘前市大字野田2丁目2の1 津軽保健生活協同組合 発行責任者 泉谷雅人 電話 0172-33-7515 ホームページ http://www.tsugaru-health.coop Eメール kenkou@tsugaru-health.coop 印刷所 有限会社新和印刷 ©組合員の購読料は出資金に含まれます

協同で創る健やかライフ

健康

●日本国憲法より●

第13条 すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。 第25条 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

創立50周年を迎える藤代健生病院

「人間科」としての精神医療をこれからも

藤代健生病院は今年度、50周年を迎えました。そこで今回、座談会を実施し、精神科医療の今とこれから、「人間科」として大切にしてきた理念、そして今後の展望について、多職種それぞれの立場から語っていただきました。



Table with 2 columns: 座談会 (Roundtable) and 参加者 (Participants). Lists names and titles of participants including 関谷 修 (Director), 千石 利広 (Deputy Director), etc.



関谷 藤代健生病院に勤務して30年になります。津軽地区のさまざまな変化を見てきました。今後も地域の精神医療に貢献できるように頑張っていきたいと思っています。

壬石 今年で19年目になります。最初の10年ほどは統合失調症の患者さんを中心に関わってきました。最近は依存症診療を担当して



坂田 健生病院、健生クリニックでの勤務を経て、昨年8月に藤代健生病院へ異動してきました。今年2月から総看護長として、皆さんに協力していただきながら働いています。



奥瀬 1992年に入職し、最初の5年間を藤代健生病院で勤務しました。その後、医

局事務へ異動し、4年前に事務長として藤代健生病院へ戻ってきました。これからの藤代健生病院をどうしていくかという大切な時期に関わることができ、微力ながら力を尽くしたいと思っています。



安齋 宮城県民医連系列病院に3年間勤務していました。初期研修の際に藤代健生病院でお世話になり、地域に開かれた医療を行っている姿を見ていました。もともと精神科志望でもあり、今回改めて研修に参りました。



廣野 もと 思春期精神医療に関わりたと思っています。現在、初期研修の一環として5週間、藤代健生病院で研修しています。入院中の患者さんが回復し、デイルームで楽しそうに過ごしている様子や、外来

おり、アルコール、ギャンブル、薬物依存の患者さんの診療を行っています。

デイケアに通いながら生活を大切にされている様子を見て、とても良い病院だと感じています。

《精神科医療の今とこれから》

関谷 現代社会の影響を受け、精神医療を必要とする多くの方が来院されています。認知症の方が増加しているほか、お子さんの受診も増えており、20世紀とは明らかに異なる様相を呈しています。ただ、人間の本质そのものは現代社会になってもそれほど変わっていないと思います。人間関係や家族関係も、根本的には大きく変化していません。精神医療で最も大切なのは、「患者さんをどう理解するか」ということ、「患者さんやご家族に対して、どのような治療環境を作るか」ということです。この2点こそ精神医療の本質であり、その軸は変わることなく大切にしてきました。また、当院が他院と異なる点として、積極的に社会体験の機会を設け、なるべく長期入院を減らし、早期にご家族のもとや地域の施設へ戻っていただけるよう、退院支援に力を入れてきたことが挙げられます。これが藤代健生病院50年の歴史でもあります。これからの精神医療は、日本の伝統的な長期入院・収容型医療から、地域社会と連携しながら、患者さんの人生にさまざまな経験の機会を用意していく方向へ変化していく、そのため長期入院ではなく短期入院を志向するというのが新しい時代への節目に来ているのではないのでしょうか。



壬石 藤代健生病院では、精神疾患を単なる「病気」



藤代健生病院と岩木山

として捉えるのではなく、その人の必死の生き方として理解することを大切にしてきました。当院には、アルコール、ギャンブル、薬物依存だけでなく、リストカットや自殺未遂など、切羽詰まった状況で来院される方も多くいます。そうした方々を、生きるために必死にもがき苦しんでいる方として受け止めてきました。人間にとって最も苦しいことは、孤独や孤立です。患者さんたちは心の穴を埋めようとして、さまざまな行動をとるのです。そうした背景を踏まえて、単に病気として見るのではなく、「どうすれば他者とながっていきけるのか」「どうすればその人らしく生きていきけるのか」を一緒に考えていくことを大事

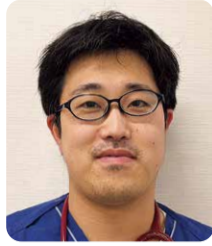
《2面に続く》

# 医師からの紙ヒコーキ

25

## 子育てを全力でサポート

健生病院 小児科 **木元 建**



皆さん、お久しぶりです。2026年度よりこちらの小児科で勤務することになりました、木元 建と申します。着任にあたり、少し自己紹介をさせていただきます。私が2021年度に初期研修医として2年間、その後1年間小児科の後期研修医として合計3年間健生病院で勤務していました。2年前は弘前総合医療センターで、1年前からは弘前大学医学部附属病院に勤務し、風邪や胃腸炎などの感染症の対応のほか、新生児疾患やより専門性の高い小児医療を学び、現場で研鑽を積んでまいりました。これらの経験で得た知識と技術を、これからは当院を受診されるお子様方のために最大限活かしていきたいと考えております。そして、当院で研修してくれる研修医や学生の皆さんにも還元していきたいと考えております。

私事ではございますが、最近、私自身にも子どもが生まれ、親としての新たな一歩を踏み出しました。小児科医としてこれまで多くの子育てに寄り添ってきたつもりでしたが、実感のわかないことも正直ありました。しかし、実際に自分の子どもと遊び、日々の成長に喜びを感じる一方で、突然の熱やちょっとした体調の変化に戸惑い、不安に

なる親御さんの気持ちを一人的親として日々感じています。この経験は、医師としても、親としても私を大きく成長させてくれました。これからは、医学的な専門知識はもちろんのこと、同じ子育て奮闘中の親としての目線も大切にしながら、ご家族の不安に寄り添い、安心していただけるような診療を心がけていきたいと強く思っております。

プライベートでは、「乗り鉄」とスポーツ観戦を趣味にしています。鉄道の趣味も相まって日本全国を旅してきました。電車が好きなお子様がいらっしゃいましたら、ぜひ診察室でかっこい特急や新幹線の話と一緒にできれば嬉しいです。また、スポーツ観戦（野球、サッカーなど）も大好きで昔は現地で観戦もしていました。全力でスポーツする選手たちを見ていると、時に活力を私に与えてくれます。

お子様が笑顔で毎日を過ごせるよう、そしてご家族の皆様が安心して子育てできるよう、全力でサポートさせていただきます。些細なことでも構いませんので、お気軽にご相談ください。これから、どうぞよろしくお願いたします。

《1面から続く》  
にしております。そういった意味で、藤代健生病院では精神科を「人間科」として捉え、これまで取り組んできました。

### 《法人精神科統合と今後の展望》

坂田 藤代健生病院は、患者さん一人ひとりの状況について、看護師だけでなく、さまざまな職種が情報を共有している病院だと強く感じています。看護部では毎日「ベッド調整会議」を行い、通院患者さんや入院患者さんについて情報共有をしています。そこでは担当病棟ではない患者さんについても、ケアや退院後の生活まで含めて多くの意見が交わされています。患者さんにとっても寄り添っている病院だと思えますし、多職種で協働しながら、医師・看護師・その他の職種が同じ方向を向いて支援していることが、当院の基盤

なっていると感じています。

ます。当院は築50年を経過した建物であり、様々な老朽化も見られるため、この機会にできる限り整備したいと考えています。

### 《藤代健生病院創立50周年記念事業について》

関谷 現代社会の危うさの一つは、次々と過去を否定していく風潮にあるのではないかと感じています。最先端こそ正しいという価値観が年々加速し、その中で人々が息苦しさを感じているようにも思います。現代人が常に不安を抱えている背景には、「自分の過去が否定されてしまうのではないか」という恐れもあるのではないのでしょうか。だからこそ、藤代健生病院創立50年を振り返り、歴史の中から学ぶべきものを見つめ直すことが大切だと思っています。

当院では今年度、記念講演の開催および記念誌の発行などを計画しています。これまでの歴史を否定せず、古いものも大切にしたい、その姿勢こそが重要なのではないかと考えています。



## 各支部予定

- 6/8(月) 中里支部 支部総会 ●じよっぱり温泉
- 7/4(土) 北東支部 支部総会 ●中央公民館相馬館

### 告示

2026年6月1日  
弘前市大字野田2丁目2番地1  
津軽保健生活協同組合  
理事長 伊藤 真弘

### 第101回通常総代会の招集について

定款第50条の規定により、通常総代会を左記の日程で開催いたします。

記

一、日時 2026年 6月18日(木)

午後0時30分から

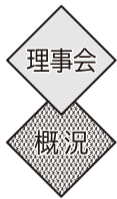
一、場所 藤崎町文化センター

(藤崎町大字西豊田1丁目1番地)  
電話 0172-753311

### 一、案件

- 第1号議案 2025年度事業報告、決算関係書類等の承認に関する件
- 第2号議案 2026年度事業計画、予算の承認に関する件
- 第3号議案 役員報酬の承認に関する件
- 第4号議案 役員退職金の承認に関する件
- 第5号議案 役員選任の承認に関する件
- 第6号議案 定款(第44条総代定数)の改定の承認に関する件
- 第7号議案 議案決議効力発効に関する件

### 5月度定例理事会



### 【報告事項】

- 4月度の主な経過報告と5月・6月・7月の主な行事予定
- 専門委員会報告
- 3月度の月次決算報告
- 3月度の組合員活動報告
- 全日本民医連第47期第3回理事会概要報告
- 働くもののいのちと健康オンライン読者サロン「政策・制度要求2025」
- 資料紹介「包括支援センターの現状と課題(総研いのちとくらし)」
- 第3回役員推薦委員会報告
- 第1回役員報酬審議会報告
- 津軽保健生協報268号
- 健生介護センター虹 ショートステイ事業の廃止について
- 2026年度常務理事会体制(案)

5月12日

### 【審議事項】

- 役員退職金支給の承認に関する件
- 2026年度役員報酬の提案
- 津軽保健生活協同組合第76期・77期役員推薦
- 第101回通常総代会に付議すべき事項
- 【再提案】
- FCRコンソール(放射線画像処理ユニット)更新に関する件
- MRI(リリス物件)買取に関する件
- MRI更新に関する件
- 検査室運用変更に伴う機器購入に関する件
- 2026年度一時金支給について(再提案)
- 【協議事項】
- 2025年度決算報告(決算整理後)
- 第101回通常総代会
- 議案書
- プログラム
- スローガン(案)・特別決議(案)



病院 5-7717

生病院 6-5181

クリニック 5-7707

医院 2-3101

原診療所 5-2542

診療所 3-3015

本部 3-7515

センター 5-8933

センター 5-7611

センター 虹 0-3256

ステーション 5本所 6-8833

グホーム 5-9724

ステーション だ支所 6-5581

ステーション とせ支所 3-6587

援センター 1-2731

第一地域 センター 1-1203



# 支部総会 各地で開催



4月14日 金木支部 14人



4月15日 岩木支部 7人



4月18日 五所川原支部 37人



4月18日 木造新田支部 20人



4月20日 大鰐碓ヶ関支部 26人



4月21日 南支部 27人



4月21日 四中りんご支部 24人



4月23日 四中さくら支部 16人



4月24日 深浦岩崎支部 14人



4月25日 平賀支部 19人



4月26日 黒石支部 37人



4月27日 尾上支部 25人



4月30日 南中央支部 13人



写真なしでした

4月28日 相馬支部 7人

第12回  
子育て支援カフェ  
大好評につき2回目の開催  
バランスボールレッスン  
～産後ボディメンテナンス～

一般社団法人体力メンテナンス協会  
バランスボールインストラクター  
産後ケアアンバサダー  
吹田沙也加

2回目開催の今回は  
産後ボディメンテナンスのお話も交えながら  
一緒に楽しく弾んでみませんか？

6月13日(土) 10:00～11:00  
生協会館2階(COOPあおもり和徳店隣)

動きやすい服装でお越しください  
参加申し込みはQRコードから  
申し込み締め切り: 6月10日  
連絡先: 生協本部 寺島 0172-33-7515

核兵器廃絶を目指す国際的な動きも活発であり、  
私たちがこれに呼応して、みんなで国民平和大行進を成功させましょう

6月10・11日 参加者募集

2026年原水爆禁止  
国民平和大行進

①弘前市内行進コース  
6月10日 15:30 市民中央広場 集合

②秋田引き継ぎコース  
6月11日 10:00 弘前市役所 集合  
※秋田引き継ぎコースは先着10名  
長い距離を歩ける方に限ります  
お弁当はご持参下さい

すくすくインジエール  
4カ月健診のあかちゃんたちです

船越 乎都音ちゃん  
すくすく元気に育ってね。

村上 羽琉ちゃん  
パパとママのところに  
来てくれてありがとう。

齋藤 凜叶ちゃん  
元気に育ってね

吉川 利虎ちゃん  
元気に育ってね

齋藤 音陽ちゃん  
健康にすくすく  
育ってね。

齋藤 美怜ちゃん  
元気に育ってね

山口 湖子ちゃん  
生まれてきてくれて  
ありがとう。(双子です)

山口 葵子ちゃん  
大好きだよ。元気に  
育ってね。(双子です)

このような時、ご連絡ください

- ・住所、氏名が変わった時…。
- ・引越された時…。
- ・「健康」新聞が2部届いている時…。
- ・組合員がお亡くなりになられた時…。

津軽保健生活協同組合 組織部  
電話0172-35-8933

藤代健生病院  
家族教室のご案内  
依存症について

●6月13日(土)  
講師:坂本 隆 医師

時間\*9時30分～11時30分の開催です。  
[参加希望の方は下記までご一報を!]  
地域連携室 Tel.0172-36-5181

時苗 心葵ちゃん  
大好きだよ。産まれて  
きてくれてありがとう!

「出資金残高のお知らせ」について  
総務部

毎年組合員さんの「出資金」の状況を、  
ハガキでお知らせしています。  
今年は、発送時期が6月20日頃。6月  
中には皆様のお手元にお届けする予定です。

お申し込み先 0172-35-8933  
津軽保健生協 組織部